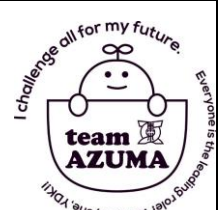


あずま小学校だより

学校通信 第10号 平成29年10月17日
 学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



学力向上に向けて

ー全国学力学習状況調査の結果よりー

6年生を対象として4月に行われた「全国学力学習状況調査」は、全国の小学校6年生と中学校の3年生を対象として、全部の学校で行われるものです。内容は、国語と算数・数学、児童・生徒の生活状況・学習状況に関するアンケートです。国語と算数・数学は、基本問題と活用問題の2種類の構成となっています。



全国学力学習状況調査の個々の結果は、個人カードとして6年生全員に配付いたしました。各ご家庭で話し合ってください、今後の学習の参考としてみてください。

全国学力学習状況調査の結果分析を校内で行った結果、「学力状況調査」では、国語では「俳句の情景を捉えること」「ことわざの意味の理解」「漢字を書くこと」、算数では「図形の構成や面積」「資料の分類整理」の学習について正答率が高く、良くできていました。反面、国語では「目的に応じた読み取り」「文章の構成や表現の意図を捉えること」、算数では「小数の四則混合計算」「問題を図に表すこと」「割合などの数量関係」の学習についての正答率が低く、課題があることが分かりました。また、「国語、算数とも活用問題の正答率が低く、活用する力を伸ばしていく必要を感じました。」「学習状況調査」では、学習に対する意欲が高いことや自己肯定感が高いこと、地域での活動を大切に考えていることなどが分かり、うれしく思いました。反面、文章を書くことを好まない児童が多いことや、新聞やニュースなどへの関心が高くないことも分かりました。

あずま小学校では、今後の学力向上対策として、以下の点に重点をおいて取り組んでいきたいと考えております。

①よりよい授業をめざして・・・

本校は、本年より学力推進モデル校の指定を受け、子どもたちの「なぜ？」を「わかった！」につなげることができる深い学びの姿の表れる算数の授業づくりに、全職員で取り組んでいきます。そのために、まず、算数の授業の流れや、板書、ノート指導などの共通理解を図り全職員で実践しています。子どもたちが自分の考えをもち、伝え合い、みんなで学び合う中で、わかる楽しさを味わうことができ、論理的な思考力を高めていけると考えます。

②きめ細かな指導体制の継続・・・

5・6年生の算数では、個々の子どもたちにきめ細かく対応できますよう、TTや少人数指導を取り入れていきます。

③家庭学習、パワーアップタイムを効果的に・・・

家庭学習やパワーアップタイムを活用して、国語・算数の基礎的・基本的な学習(計算練習や言葉の学習など)に計画的に取り組ませていきたいと思ひます。基礎的・基本的な学習内容が定着することで、学習の楽しさが増し、思考力を育てていけると考えます。また、国語・算数の「活用力を高める問題」にも計画的に取り組ませ、活用力の向上を図っていきたくて思ひます。

また、学習の基本となる読書の質を高めるために、図書委員会を中心とした「おすすめの本」を伝える活動を継続していきまひます。

※ 参考
 ★まず、本時における「めざす児童像」を明確にする。

①既習事項の確認	<ul style="list-style-type: none"> 本時の課題解決のために必要な既習事項を、授業の初めに確認する。(手短かに) (黒板の左側に掲示または板書) 場合によっては、家庭学習で計画的に取り組ませておくのもよい。 黒板に書いたら、消さずに残しておく。
②課題提示 ・見通しを持たせる	<ul style="list-style-type: none"> 学習課題は、児童の興味・関心や、実態に合わせて工夫する。 全員の児童に課題把握を明確にさせ、課題解決の見通しを持たせたい。 課題解決の見通しに、絵や図を効果的に活用できるとよい。 課題解決の見通しは、児童間で共有させるのもよい。 児童が自分たちで学習のめあてをつくれるとよい。
③学習のめあての設定	<ul style="list-style-type: none"> できると思います！
④課題解決 (自力解決→集団解決)	<ul style="list-style-type: none"> まずは自力解決。(全員が自力解決できるとよい) 集団解決で解り上げ、★ここが研修の中心
⑤学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 児童の言葉で・・・
⑥振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 学習のめあてに対しての振り返り、この振り返りの言葉の中に、「本時のめざす児童像」が現れるとうれしい！

児童が最後にどうつぶやいてほしいかを考えるといふセツです。

自力解決のヒントになります。

「学習課題」ぜひ工夫を！見通しの共有も大切です！

全員の自力解決！自分のために解り上げるのかを明確に・・・

○算数科における基本的な板書について

